



福岡市政だより

令和5(2023)年

8/15

No.1737



福岡市のリサイクル事情 リサイクル率は政令市トップクラス

市長からのメッセージ

持続可能な社会の実現に向けて

福岡市の家庭ごみは、「燃えるごみ」「燃えないごみ」「空きびん・ペットボトル」「粗大ごみ」の4分別で、他都市と比べて簡単な分別方法をとっています。市は収集したごみから鉄やアルミを回収するなど、最終的に9区分にして、リサイクルや処理を行っています。また、民間事業者と協力しながら古紙の回収や食品廃棄物などのリサイクルを進め、令和3年度の市全体のリサイクル率は3割を超え、政令市トップクラスとなっています。

地域の集団回収やリサイクルボックスなどで資源物を回収していますので、ぜひご利用ください。持続可能な社会の実現に向けて、一人一人ができることを考え、さらなるごみの減量・リサイクルに取り組んでいきましょう。

福岡市長 高島宗一郎

今号の主な内容

- <特集>福岡市のリサイクル事情 **1-3**
- 新型コロナ関連 **4**
- 認知症フレンドリーセンターオープニングイベント **5**
- マイナポイントの申し込みは9月30日まで **6**
- 情報BOX **7-14**
- 区版 **15-16**

※本紙掲載の情報は7月28日時点のものです。
・中面折り込み「市議会だより」

人口 1,639,832人 (前月比1,094人増)
男=773,268人/女=866,564人

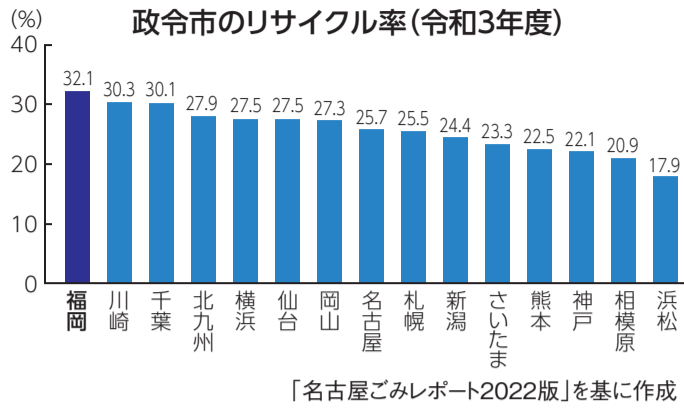
面積 343.47km²

世帯数 869,345世帯 (前月比1,084世帯増)
※人口と世帯数は令和5年7月1日現在推計

ダムの貯水率 97.98%
(7月28日現在)

● 市役所代表電話 ☎711-4111 (市外局番は092)
● 市政に関するご意見・要望・相談 広聴課 ☎711-4067 ☎733-5580
● 福岡市政だよりの配布 毎日メディアサービス ☎0120-359-303

※福岡市の市外局番は092 ※年齢別に料金設定がある場合は、年齢を確認できるものが必要



大ごみ」や「空きびん・ペットボトル」も種類ごとに選別するなど、リサイクルにつながっています(下図参照)。

福岡市の家庭ごみは、「燃えるごみ」「燃えないごみ」「空きびん・ペットボトル」「粗大ごみ」の4分別です。他都市に比べ簡単な分別方法がとられています。ごみを収集した後に市の施設で9種類にまで分けられ、種類別にリサイクルを行っています。

リサイクル率は政令市トップクラス 福岡市のリサイクル事情



ごみ減量シンボルマーク「かーるちゃん」

市は、民間事業者と連携しながらリサイクルを推進しています。市内の事業所や市民の皆さんの協力もあり、市のリサイクル率は政令市の中でもトップクラスとなっています。

4分別が施設で9区分に

福岡市の家庭ごみは、「燃えるごみ」「燃えないごみ」「空きびん・ペットボトル」「粗大ごみ」の4分別です。他都市に比べ簡単な分別方法がとられています。ごみを収集した後に市の施設で9種類にまで分けられ、種類別にリサイクルを行っています。

トール」も種類ごとに選別するなど、リサイクルにつながっています(下図参照)。

民間と連携したリサイクル

市はこれまで、地域や民間事業者と連携してリサイクルを進めてきました。身近なところでは、地域の集団回収やリサイクルボックスで集められた資源物を、古紙業者等の民間事業者が回収し資源化しています。



民間のリサイクル施設に大量の古紙が集められ、再び製品に生まれ変わる

福岡市の特色

●全国でも珍しい夜間収集

市は、家庭ごみを夜間に収集しています。交通渋滞を避けられることや地域の防犯にも役立つことがその理由です。日中の景観が守られ朝早く出す必要がないため、市政アンケートでは97.8%が満足と答えました(令和3年度)。

●世界に広がる福岡方式

市と福岡大学が共同開発した廃棄物埋め立て技術「福岡方式」は、整備しやすく低コストで、埋め立て場跡地を早期利用できることが特徴です。現在、アジアを中心に21カ国で導入されています。メタンガスの発生を抑制し、埋め立て場と周辺環境を改善することで、世界の都市が抱える廃棄物問題の解決と脱炭素の推進に貢献しています。

4分別から9区分になるまで

ごみの出し方は二次元コードで確認できます。

週に2回
燃えるごみ

パッカー車で集めて運ぶ(午前0時から)

⚠️ 食用油や洗剤などの液体は、使い切って容器を空にして出してください。使い切れないものは、紙や布などに染み込ませるか凝固剤を使用しましょう。

月に1回
燃えないごみ

パッカー車で集めて運ぶ(午前0時から)

⚠️ スプレー缶やカセットボンベは、必ず中身を使い切って、燃えないごみに出しましょう(穴開けは不要)。リチウムイオン電池等、充電式電池は、燃えないごみではなく回収箱に持ち込んでください。

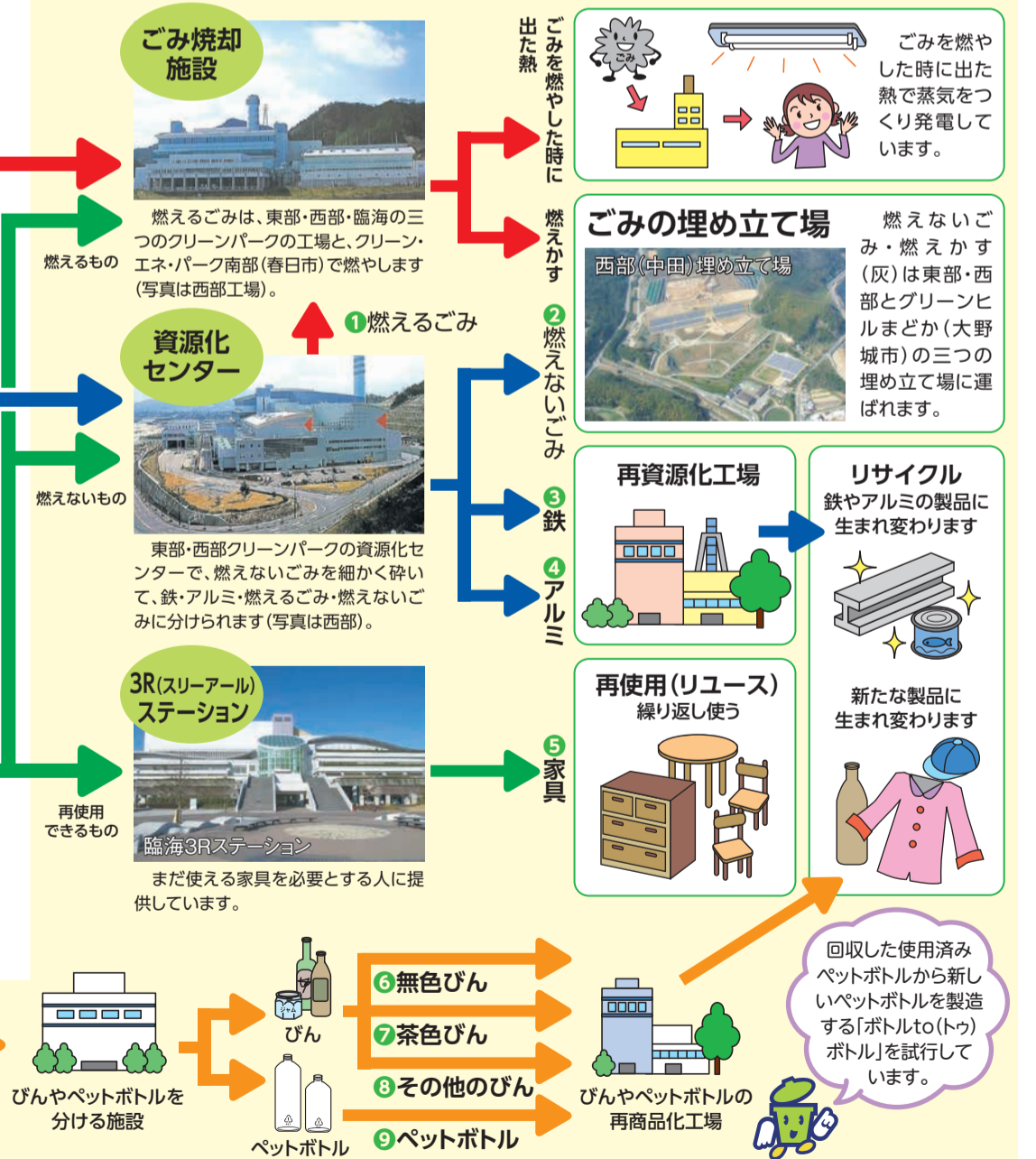
電話・インターネット等で申し込み
粗大ごみ

パッカー車やトラックで集めて運ぶ(午前8時半から)

粗大ごみ処理券は、スーパーやコンビニエンスストアで購入できます。粗大ごみ受付センター(☎731-1153)に電話するか、左コードからインターネットやLINE(ライン)で申し込みます。

月に1回
空きびん・ペットボトル

パッカー車で集めて運ぶ(午前0時から)



生ごみ堆肥化容器等の購入を補助します

●購入前に申請を

市は、家庭から出る生ごみの減量と資源化を推進するため、段ボールコンポスト等の生ごみ堆肥化容器や、電動生ごみ処理機の購入費用の一部を補助します(申請は12月28日まで)。

出来た堆肥は花壇や家庭菜園等に利用するか、市内の資源物回収ボックスにお持ち込みください。

●回収した生ごみ堆肥がまちの花壇に

市は、家庭で作られた生ごみ堆肥を回収し、歩道や公園の花壇で活用してもらう新たなプロジェクトを開始しました。



活動団体「みどりちかまる推進局」による、家庭から回収した生ごみ堆肥を使った花苗の植え付け(地下鉄橋本駅)



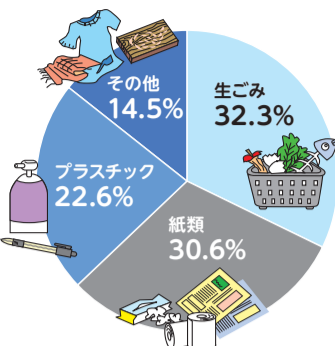
生ごみ堆肥化容器の例(段ボールコンポスト)



申し込みはこちら

回収後に肥料として使えるよう調整した後、一人一花運動に取り組む団体に利用してもらいます。

■問い合わせ先/ごみ減量推進課 ☎711-4039 F711-4823



福岡市の家庭から出る燃えるごみの内訳(令和3年度)

ごみを減らすために
リデュース・リユース・リサイクル
福岡市で1年間に出されたごみの量は、ペイペイドーム約1.5杯分、約52万6千トンでした(令和3年度)。処理にかかった金額は約22.1億円に及びます。もし、市民一人一人が1日100グラム(4枚切り食パン1枚分)のごみを減らすことができれば、市全体で1日約160トンのごみが減量でき、処理費を約700万円、年間で約26億円減らせる計算になります。家庭から出される燃えるごみ

市(段ボール・新聞紙・雑誌)の箱、はがき・封筒、ラップなどの芯、チラシ、ノート、雑誌・本などの雑がみです。食品・油・匂いがついた紙や感熱紙、カーボン紙などの特殊なもの以外、ほとんどの紙がリサイクルできます。

これらは溶かされ、もう一度



古紙(段ボール・新聞紙・雑誌がみ)

中には、多くの古紙やプラスチック、食品が含まれています。3R(スリーアール)▽リデュース(ごみを発生させない)▽リユース(繰り返し使う)▽リサイクル(再利用する)で、ごみを減らしましょう。



プラスチック

プラスチックのリサイクル促進に向けて、市は昨年度から資源物回収拠点(東・城南・早良・西区役所、西部・入部出張所、博多・南市民センター、中央体育館)でプラスチック製品を回収しています。1辺の長さが50センチ未満で、プラスチックのみで

市(家庭ごみ)には、年間約4万トンのリサイクルできる紙が含まれ、その約9割が菓子やティッシュの箱、はがき・封筒、ラップなどの芯、チラシ、ノート、雑誌・本などの雑がみです。

プラスチックの回収



資源物回収場所はこちら



メモ紙などの小さな紙は大きめの封筒や紙袋に入れてください

私たちにできること

ごみを発生させないことから



ごみ減量推進課の鈴木遥です。ごみを減らすために、まず大切なことは「リフューズ(断ること)」です。マイバッグやマイボトルを持参して、レジ袋やスプーン等の要らないものは買わない、もらわないようにしましょう。また、生ごみはコンポストを活用したり、ごみとして出す場合にはしっかり水気を切ったりすることでも、ごみの減量につながります。



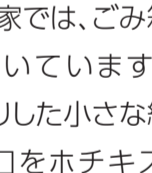
きているものを回収します。汚れがひどいものや、シャンプーのボトル、ラーメン等のカップ、卵パックなどのプラスチック製容器包装は対象外です。昨年度回収した約12トンのプラスチックでプランターを製作し、「花による世界水泳おもてなし景観づくり」に活用しました



食品

食品ロスとは、本来食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。市の調査では、約4割の世帯のごみに食品ロスが含まれていることが分かりました。食品ロスを防ぐには▽食材を無駄なく使い切る▽冷凍保存を上手に活用する▽安いからと買い過ぎない―等に気を付けてください。外食時には適量注文を心がけましょう。

わが家では、ごみ箱の横に紙袋を置いてあります。破ったり切ったりした小さな紙も紙袋に入れ、口をホチキスで留めれば、雑がみとして資源物回収に出せますよ。



ごみ減量推進課に所属されてから、物を買うときに捨てる方も考えるようになりました。皆さんも、買う前やもらう前に「本当に必要か」、捨てる前に「誰かにとって必要な物ではないか」「資源物として出せないか」、ぜひ考えてみてください。

どうやって処分されるのだろう



ごみ減量推進課に所属されてから、物を買うときに捨てる方も考えるようになりました。皆さんも、買う前やもらう前に「本当に必要か」、捨てる前に「誰かにとって必要な物ではないか」「資源物として出せないか」、ぜひ考えてみてください。

ごみや資源物の分け方・出し方について

ごみの分け方や出し方に迷ったら、市ホームページ(「福岡市 ごみと資源物の分け方・出し方」で検索)をご覧ください。ごみについての情報を詳しく紹介しています。問い合わせは、ごみ減量推進課(☎711-4039 F711-4823)へ。



スマホはこちら

食品ロスとは、本来食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。市の調査では、約4割の世帯のごみに食品ロスが含まれていることが分かりました。食品ロスを防ぐには▽食材を無駄なく使い切る▽冷凍保存を上手に活用する▽安いからと買い過ぎない―等に気を付けてください。外食時には適量注文を心がけましょう。

市内のスーパーなどで、イベントが開催されることもありま。開催情報は、市のホームページ(福岡市 フードドライブ)で検索)でお知らせしています。



臨海(東区箱崎ふ頭)・西部(西区今宿青木)3Rステーションで未使用の食品を受け付けています



福岡の野球チームを応援しよう!

8月後半の福岡ソフトバンクホークスのホームゲームは、▷18日(金)・19日(土)午後6時▷20日(日)午後1時 西武ライオンズ戦▷30日(水)・31日(木)午後6時 オリックス戦です。🏟️ペイペイドーム(中央区地行浜二丁目)